



福岡県小郡市大板井1143-1

電話番号 0942-72-7221

FAX 0942-72-7222

# そら

発行人

こぐま福祉会  
「そら」編集委員会



<http://www.koguma.ed.jp>

## 生活介護事業「愛らんど」・「べあクラブ」活動の様子



スカイ  
ウォーカー  
運動すると  
気持ちいいな😊



### 夏祭り

初めて触ったギター♪  
素敵な音が鳴るよ！



### サッカー

いけ〜！ゴールを  
めざして！



### クッキング

おいしくなあ〜れと  
思いを込めて♡

心の窓



外来 志音ちゃん

4月から特別支援学校に入  
し、学校生活にも慣れてきた所  
転校、整形外科の手術、入院、退院  
と慌ただしく月日が流れていま  
ました。そんな変化の多い日々  
でも、笑顔を絶やさず成長して  
く姿に、私達家族は沢山の元  
癒しをもらっています。

しおんは2人兄弟の弟で、パ  
やお兄ちゃんに見守られなが  
気に誕生しました。

これからもすくすく成長して  
くんだと信じて疑いませんでした  
が、6・7ヶ月の寝返り以降、発  
がなかなか進まなくなりまし  
医師や周りの人から「男の子だ  
らゆっくりなのかもね。」とい  
葉を受け、モヤモヤした気持ち  
抱えながらも保育園に入園し、  
りの子ども達から刺激を受けて  
達が進むことを期待しましたが、  
一向にお座りやハイハイ、言葉  
話す様子は見られませんでした。  
病院での検査でもはっきりとし  
原因が分からず、個性なのか障  
なのかあやふやな時期は、ネッ  
で色んな情報を探しては不安に  
なると今振り返ると思います。



(志音の母)

そんな中、地域の事業所で数  
月に一度、PT木下先生に見て  
ただく中で「しおんくん、こぐ  
まませんか？」と声をかけて  
いただき、こぐまさんでお世話  
ことを決めました。こぐまでは、  
個別のリハビリに加え、はぐ  
にも参加し、色んな活動を通  
しおんの特性や好きな事、苦  
事を先生方と一緒に考え、原  
紐解き、一つひとつ丁寧にア  
ーチしていただきました。それ  
ではいかに「普通」に近づけ  
かり考えていましたが、こぐ  
親子同伴で通う中、これから  
すのはしおんの個性を大切に  
かに楽しく生活できるかを考  
ことだと私自身が変化したよ  
思います。

現在、脳性麻痺と自閉症の診  
がつき、歩行器や立位の練習、  
ボルや PEGS でのコミュニケーション  
練習を続けており、相変わ  
ずゆっくりマイペースに成長  
います。

これからも家族だけでなく、  
ぐまで出会った先生やお友  
校やデイなど、どんどん世界  
げ、沢山の人の囲まれて楽し  
ごしてほしいと願っています。

こぐまLINE



相談員 眞野

少しずつ秋の気配が感じられ  
ようになりましたね。

秋はやっぱり読書かなあと思  
昔好きだった本を久しぶりに  
返しました。小学生の時に大  
何度も読んだミヒヤエル・エ  
の『モモ』という本です。

話を聞くのがとても上手なモ  
という女の子が主人公で、『時  
テーマに、盗まれていく時間  
戻す物語です。私は、小学生  
この本の中の言葉の数々に  
感動したのを覚えています。大  
なって読み返すと、同じ感動  
つつ、また違った感動や受け  
もあり、少し不思議な感じが  
た。時間がテーマなので、大  
って感じる「時間」の感覚が  
もの時と違っていているから  
ません。でも小学生の私同様  
が作り出す世界に浸り、言葉  
に引き込まれました。

「時間とは、生きることその  
の。人のいのちは心をすみか  
いる」

前後の脈絡がないとわかりにく  
いですが、私の好きなフレーズ  
部です。昔好きだった本を久  
に読み返すのもまた新鮮な感  
するのでお勧めです。

道標



「ひまわりのように明るく、たん  
ようにたくましく」

この言葉は私が小学2年生の時  
の先生から送別の言葉として  
ものです。ひまわりのように  
いて明るく、たんぽぽのよう  
地に根ざして倒れても立ち上  
しく生きて行きなさいという  
られています。小学生の時に  
の言葉は、常に心の中にあり  
とに言葉に込められた深い思  
きるようになりました。そして  
道標であり続けると感じて  
診察現場で保護者の方や子  
をしていますと、園・学校の  
ます。保護者の方から「私  
は聞かないのに先生の言葉  
す」という話もよく聞きます  
先生が発する言葉は子ども  
あるのだと実感させられます。

おこがましくも私も先生と  
場にいる人間として、発する  
理解しながら、言葉を慎重に  
ければいけないと感じていま  
つか道標となるような言葉を  
ように、自分を磨いていき  
います。  
(診療所所長 金子美香)

### みんなが夏祭りだっしょ

ゆう・はぐでは各グループでお家の人と一緒に夏祭りごっこを楽しみました。ここ数年、なかなかお祭りを経験する事が少ない中で子ども達に夏ならではの雰囲気を感じたいと思ひ、縁日スタイルを加えみんなで楽しめる活動を取り入れました。

お面屋さんにはボーリング、輪投げに金魚すくい、そして屋台ではかき氷にフライドポテトと盛りだくさん。金魚やフライドポテトは、京和紙や折り紙で子ども達と一緒に作りました。皆、「どれにしようかなあ」とワクワクしながら楽しんでくれました。

またこぐままでの夏祭りが開催される日が楽しみですね。  
(保育士 川内)



### 年長児デイキャンプ

【ゆう】

8月31日(木)に、ゆうの年長児10名でデイキャンプを行いました。当日、大雨の予報となり親水公園での川遊びは中止になりましたが、学園内にて大プールでの水遊び、アリーナ棟での川遊びごっこ、そして片栗粉あそびなどみんなの大好きな遊びを沢山取り入れていきました。夜の夕涼み会では、プロジェクトを使って、絵本のお話し会。そして最後は待ちに待った花火大会。目の前できらきら光る花火に子ども達も「すごい」と大喜びでした。いつもと違う雰囲気にもドキドキでしたが、楽しい時間を満喫しました。  
(保育士 川内)



【はぐ】

9月1日(金)に、はぐ年長児のデイキャンプを行いました。参加人数は3名。アリーナ棟での運動遊び、みんなが大好きな絵本『だるまさんが』のイラストで飾ったパラシュートあそびを楽しみました。大好きなだるまさんが上下に動くと、大興奮のお友だち☆可愛い笑顔と賑やかな笑い声が沢山聞かれました。夜には夕涼み会で一日の写真を見ながら思い出を振り返り、タブレットの花火を大きなスクリーンで楽しみました。最後にテラスでの噴き出し花火にはちよっぴり驚いた様子を見せながらも、集中して見てくれていました。楽しい時間をお友だちやスタッフと満喫しました。  
(保育士 加峯)



### 肢体不自由・重心児セミナー

8月6日(日)に肢体不自由児・重症児の障害特性や対応に関する研修会を開催しました。近隣施設を中心に約30名の方にご参加いただきました。前半は講義、後半は実技を中心に、実際に受講者同士で介助の練習を行いました。お互いに介助される体験をすることで楽な姿勢や、どこを支えられると心地よいのかなど意見交換をして有意義な時間となりました。今後「障害を持つ子ども達の理解者を増やす事」、「子ども達にとって安心安全な環境作りや関わり方をお伝えする事」を目的とした研修会を企画していきたいと思えます。

(理学療法士 山口愛華)

### マルシェはじまりました!

9月2日(土)初めてのスマイルマルシェをこぐまカフェにて開催しました。店内には当B型事業所 Smile Work で作っている商品、クッキー、苔玉、レモンガラス、ゴーヤ、パンパゲラスが並びました。

マルシェは Smile Work の活動を知ってもらうことや、B型事業所利用者の方に自分たちが作った商品が売れる喜びを直接感じられる場を作りたいという思いから始めました。

当日はレモンガラスカットの実演をしながら接客も頑張りました。お金の計算は苦戦していましたが、貴重な経験となりました。接客マナーのレベルアップも目標になりそうです。これからも毎月1回マルシェを開く予定ですのでぜひともご来店ください。

(職業指導員 別府)



### Life 研修会報告

福岡県発達障がい者(児)支援センター(福岡地域) Life では、年間を通して支援者向け研修会や保護者向け研修会・交流会を行っています。

8月には、保育士さんや幼稚園の先生など、幼児期の発達に関する方向けの研修会「発達が気になる幼児への理解と発達支援」を2日間の日程で行いました。1日目のテーマは「ASD と ADHD の発達特性について」、2日目は「遊びと発達」です。ZOOMでの開催で、各日に100名以上の方にご参加いただきました。

受講される先生方は、日々多忙な中で、受講のために時間を作ってください、お子様たちへの関わりに活かそうと考えながら聴講くださっていました。その様子が、とても心強く感じられました。

Life では、これからも、直接の相談に対応するだけでなく、地域の保育所・幼稚園、学校や各事業所等に向けた研修会を行ってまいります。また、ご相談をお聞きして一緒に考え、話し合っていきたいと思っています。

私たち職員自身も、知識のアップデートやスキルアップに励みながら、相談に来られる方や地域の支援者の方々のお力になれるよう努めていきます。(相談員 重松)

### こぐまちゃれんじ再開

こぐま福祉会では、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、体験ボランティア『こぐまちゃれんじ』を一時休止しておりましたが、この度、十分な感染予防対策を行なったうえで活動を再開いたします。

この『こぐまちゃれんじ』で、こぐま学園をご利用されている方々と、いろいろな活動を通して楽しい一日を過ごしてみませんか。

#### 【活動日程】

10月から2月までの土曜日 ※各月の日程は決まっています。

ご興味のある方は、こぐま福祉会ホームページよりお問い合わせ、またはお申込みをお待ちしています。(ボランティア係 郡)

### 就職フェアに参加しました

こぐま福祉会の新しいスタッフを求め、『福祉のしごと就職フェア』に参加してきました。

このイベントは、「福祉」関係する事業所が100社ほど集まる、福岡県でも大きな就職イベントです。こぐまで働く「楽しさ」を求職者の方に精一杯伝えてきました。

フェア参加以外にも、求職者向けの施設見学会の開催も行っています。

(事務部 宇野)



### 入退職者

- |                 |                 |
|-----------------|-----------------|
| <b>入職者</b>      | ○本田 かなえ (看護師)   |
| ○ひらお 文人 (送迎運転手) |                 |
| <b>退職者</b>      | ○樋口 奈那子 (児童指導員) |
| ○貞光 明 (送迎運転手)   |                 |

### 行事予定

- 10月 27日(金) ゆう・はぐマラソン大会
- 31日(火) 職員研修のため休園
- 11月 14日(火) 避難訓練
- 18日(土) はぐ運動会
- 19日(日) ゆう運動会
- 12月 2日(土) べあくクラブ音楽会
- 4日(月) 避難訓練
- 11日(月) おとな支援部成人式
- 28日(木) ゆう・はぐ 愛らんど・べあくクラブ 休園
- こぐま診療所・リハビリテーション科 休診
- Smile Work 開所
- 1月 29日(金) 31日(日) 年末休暇
- 1月 1日(月) 3日(水) 年始休暇
- 4日(木) 通常開園
- 25日(木) 避難訓練

